



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

27th No.2
2018 November

しらさぎ



Feature

「お月見例会・チャリティゴルフ・献血事業」

336-A 1R-3Z MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS



チャリティゴルフ 9/7





計画・財務委員会 委員長 越智 伸二

今年で 16 回目。今まで雨が降ったことの無いチャリティゴルフ。ここで降つたらずつと言われそうと思いながら迎えた当日は見事に快晴。これでほぼチャリティゴルフは成功です。

その後も皆様のご協力の中、56 組 205 名の方々に参加頂き、盛大に開催され、昨年と違って虫に刺される事もなく個人のスコアは別として無事終了しました。これも早朝から日が暮れる寸前まで委員会メンバー（特にゴルフをしないメンバーには感謝です。）の皆様と初ゴルフの川添会長をはじめとしたクラブ全員の協力があったからこそだと確信しております。本当に感謝致します。どうもありがとうございました。

最後に、絶大なる協力を頂いた道後ゴルフ倶楽部の皆様と陰ながらしっかりとお力添えして頂いた伊賀上第 3 副会長と事務局に感謝申し上げます。

皆様本当にありがとうございました。





お月見例会 9/20

今年はゲストとして菰野ライオンズクラブ様から4名のご参加を頂き、また新たなメンバーとして富永さんをお迎えしてのお月見例会となりました。昨年のリベンジという趣向も加え、俳句より自由度が高い川柳に変えて、第1回白鷺川柳会を開催致しました。昨年同様会員の皆様に事前に投句して頂き、当日公表しながら獲得票の多い順4番目の方まで賞を授与するという最終選者は皆さんという形式をとりました。句の感じで、誰か分かるのも多数ありましたが、それもご愛嬌。皆さんが色々と忖度しながらの投票だったのではないでしょか。総数55句の中から栄えある大賞は、原田 寛さんの「倉田さん！！声をかけたら三浦さん(^^)!」でした。おめでとうございます。最後に、当日の集計作業でのチーム一体となった委員会メンバーの協力と会員の皆様の積極的な参加と投句に、本当に感謝申し上げます。楽しいナイト例会をありがとうございました。



計画・財務委員会
委員長 越智 伸二



334-B 地区 3R 1Z
菰野ライオンズクラブ
弓矢 直美様



スライド写真でのクラブ紹介



誕生日のお祝い
おめでとう!!





MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB





2018-2019年 関野 邦夫地区ガバナー公式訪問 7/28



1Rクラブの会長、第1副会長、幹事、会計、会員・出席委員長が参加してクラブの方針や方向性、今期の目標や抱負などを発表しました。(リジェール松山にて。13:30~17:00まで開催)



2018-2019年 藤岡 明 1R-RC、兵頭 好喜 1R-3ZC 例会訪問 8/2





新入会員紹介



9月20日入会

富永 喜代 さん

11坪7人家族生まれ。12歳の頃、差別意識の強かった父に「医者になれなければ女中になれ」と言われたことをきっかけに医者を志しました。456gのベビーから100歳以上の方まで、1日平均12人（通常2人）、2万人超の臨床麻酔実績があります。著書は「こりトレ」（文藝春秋）など累計20万部。

2008年、人脉ゼロ・資金ゼロから富永ペインクリニックを松山市此花町に開業し、地方発信の健康寿命延伸サービスと痛み最新医療を提供しています。



認定証贈呈

バッヂ贈呈

例会風景

テールツイスター活躍の場



4月第2例会 4/19

歴代会長会 10/4





献血事業 10/11～10/12

保健福祉委員会 委員長 田中 俊成

今年度最初の献血活動を 10 月 11 日(木)・12 日(金)に大街道献血ルームで実施致しました。メンバー皆様の呼び掛けとご協力により合計 135 名の方々に来ていただきました事に感謝申し上げます。

今回リニューアルしました献血プラカードも登場し、呼び掛けも実施しました。通行している色々な方から声を掛けていただいたり、そのまま献血してくださったりとプラカード効果を感じました。

当委員会の九鬼さんにおいては老若男女問わず多数の方を短時間に呼び込み誘導を成功させ、受付を賑わせていただきました。

喜ばしい事として、一般受付の若年層の多さに今後の日本の将来への安堵と期待を感じる事が出来ました。

委員会活動を通じて充実した 2 日間をありがとうございました。



委員会旅行 10/14～10/15

保健福祉委員会 委員長 田中 俊成

10 月 14 日(日)・15 日(月)最高のお天気の中、鳥取県皆生温泉を目指して保健福祉委員会の旅行を挙行してきました。

会長・幹事・オブザーバーを含む 11 名の旅路はとても楽しく、親睦をより深める事が出来ました。まずは松江城の堀川を遊覧船でぐるっと一周。ジャングルクルーズを思わすような雰囲気で橋桁の低い難所が幾度もありましたが皆が体を伏せて無事通過、また誰一人言葉を発してはならないと脅かされ過酷な状況に素直に従う勇者達。

宴会では食事で栄養を養い、カラオケでストレス発散。日本海に臨む温泉に身も心も癒されスベスベ美肌で夜を過ごしました。

水木ロードでは妖怪達と戯れ、酒造ではお勉強。バスが止まれば食事して、喉が乾けばお酒をいただくといった自由な時間に最高の思い出をたっぷり蓄えて帰ってきました。

楽しかったなあ♪





2018年～2019年国際会長
グドラン・イングバドター
国際会長テーマ

「We Serve」

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 スローガン

「Service Activity is the key to Lions clubs」

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

2018年～2019年ガバナー

関野 邦夫

ガバナースローガン

「No try No change!」



キーワード

「Wa (和)」

松山白鷺ライオンズクラブ



会長 川添 紀明

会長スローガン

「となりの方を ハッピーに」

＜編集後記＞

無事に2号誌が発行されました。

今回は、チャリティゴルフ・お月見例会・献血事業をメインに掲載しました。

越智委員長、田中委員長お疲れさまでした。

今後も、かけっこ教室・忘年例会と続きますが力を合わせ頑張りましょう。

花山

PR・IT委員会メンバー

委員長 花山 元英

副委員長 鹿村 勝之

龜山 泰伸 泉本 明英 奥野 崇

河端 奈穂子 田之内 貴志 中 政勝

中 正隆 新田 健二 兵頭 史

表紙写真 撮影：田之内 貴志

松山白鷺ライオンズクラブ

＜環境ビジョン＞

since 1993

白鷺の住める まちづくり

＜青少年育成ビジョン＞

since 2006

子どもの未来は まちの未来



例会場：松山全日空ホテル 例会日：毎月第1・第3木曜日

事務局：〒790-0001 松山市一番町4丁目1-5 ISSEIビル3F
TEL 089-913-1637 FAX 089-934-3100
E-mail m.shirasagilc@336-a.org
URL <https://www.matsuyama.shirasagi.org/>

発 行：松山白鷺ライオンズクラブ（国際協会 336-A 地区 1R-3Z）
編 集：P R・I T 委員会
印 刷：平和印刷工業株式会社